

バルセロナ



www.spain.info



目次

はじめに	3	街の隠れた名所	16
バルセロナを訪ねる：主な地区	4	公園と庭園	
ボルン		秘密の博物館	
グラシアとアシャンプラ		モニュメント	
ゴシック地区		バルセロナの眺望	
エル・ラバル		バルセロナの夜	19
モンジュイック		バルセロナの観光ルート	20
スペイン広場		古代ローマルート	
ラ・ランブラ通り		中世ルート	
サグラダ・ファミリア教会		モデルニスモルート	
レス・コルツとペドラルベス		ガウディルート	
文化	8	ミロルート	
美術館・博物館		ピカソルート	
記念館・展示館		バルセロナ周辺のおすすめスポット	23
バルセロナを味わう	10	観光名所	
バルセロナの四季	12	自然	
夏		バルセロナへのアクセス	25
秋		AVE	
冬		空港	
春		自動車	
ビーチ	14	バルセロナでの移動	
家族で楽しむ5つのプラン	15	公用語のカタラン語	
ポルト・アベントゥーラ・ワールド		バルセロナの観光案内所	
(遊園地)			
ティビダボ遊園地			
アクアリウム(バルセロナ水族館)			
バルセロナ動物園			
音楽博物館			
ゴロンドリナス(遊覧船)			

産業観光省
出版元: © Turespaña
作成: Lionbridge
NIPO: 086-17-059-4

無料頒布
このパンフレットの内容は細心の注意を払って作成されています。もし誤りがございましたら、改善のために brochures@tourspain.es までメールでお知らせくださいますようお願いいたします

表紙：グエル公園
裏表紙：Torre Glòries

はじめに

世界トップクラスの観光客数を誇る街、バルセロナ。その魅力を探しに行きませんか？豊かな文化が育まれる地中海に面した大都市に一步足を踏み入れれば、何度もこの街を訪れたいくなること間違いなしです。未来を見据える街、バルセロナがあなたを待っています。

カタルーニャ州の州都にして、20世紀の前衛運動の中心地であったこの街で、モデルニスモ文化が開花しました。アントニ・ガウディの代表作である、サグラダ・ファミリア教会やグエル公園を訪ねれば、その一端を垣間見ることができるはず。また、古代ローマ遺跡や中世の面影を残す地区を散策しながら、歴史を感じてみるのもよいでしょう。

バルセロナで行われる文化イベントや催し物の数は世界屈指です。アウトドア派は、ビーチや自然公園、ロッククライミング、スキーなど、様々なアクティビ

ティを楽しむことができます。

レストランで、市場で、もしくは地元のワイナリーで、この地域ならではの食文化にも出会えます。エスカリバーダ(焼き野菜のマリネ)やカルソッツ(焼きネギ)などの郷土料理、クレマ・カタラーナ(クレーム・ブリュレ)などの手作りデザート、カバ(スパークリングワイン)を味わってみてはいかがでしょうか。

バルセロナはショッピングを楽しむのにもぴったりの街です。高級ブランド店のほかに、ボヘミアンなショップや賑やかな市場を見て回ることができます。

恵まれた気候のおかげで一年を通して過ごしやすく、自然からグルメ、ショッピングまで、あらゆる楽しみを詰め込んだ活気溢れる街、それがバルセロナです。

▼ ボルタル・デ・ラ・パウ広場

あなたの求めているものがバルセロナできっと見つかります。





バルセロナを訪ねる 主な地区

▲ カタルーニャ音楽堂

バルセロナの様々な地区に足を踏み入れ、ユニークな街を体験しましょう。ラ・ランブラとポブレノウ地区では文化に浸り、ゴシック地区では過去にタイムスリップ。モンジュイックへ登り、美しいバルセロナの眺めを見下ろしませんか。

ボルン

リベラ地区のボルンには、中世の趣の中にブティックやバル、ショップが集まっています。その昔は職人町であったこの地区は、ここ数年でバルセロナで最も前衛的かつ活気のある地区へと生まれ変わりました。サンタ・マリア・デル・マール教会やユネスコ世界遺産に登録されたカタラナ音楽堂など、バルセロナを代表する建築物も見て回ることができます。

グラシアとアシャンプラ

ショッピングには、ビラ・デ・グラシア地区とドレタ・デル・アシャンプラ地区で有名なラ・ランブラ通りとグラシア通りの一画にある「クアドゥラット・ドゥ・オル」がおすすめです。この地区には、ボヘミアンな雰囲気のかじんまりとした店やレストランが立ち並びます。ここにあるジプシー・コミュニティは、陽気なルンバ・カタラーナ発祥の地として有名です。また、この地区には天才建築家ガウディが手掛けたモデルニスモ建築の代表作であるグエル公園やバトリヨ邸があります。

アシャンプラ地区のすぐ近くにあるユネスコ世界遺産に登録されているサン・パウ病院も必見です。

ゴシック地区

バルセロナの中心に位置するこの地区は、最も美しく活気ある地区の一つとして知られています。古くて味のある、おしゃれな雰囲気に包まれたレストランやテラス、ショップが数多くあり、路地や広場は、中世のバルセロナを彷彿とさせる佇まいを残しています。王の広場では、古代ローマの城壁跡や王宮、バルセロナの歴史博物館を訪れてみるのもよいでしょう。そのすぐ近くには、バルセロナ大聖堂とサンタ・マリア・デル・パイ教会などのゴシック建築があります。

また、カテドラル広場では毎週木曜日にゴシックマーケットが開催され、骨董品や収集品を見つけることができるかもしれません。普段とは違うタイプのショップを好む場合は、旧市街にあるシウタ・ベジャ地区に足を運んでみるのをおすすめします。

エル・ラバル

以前は中国人街として知られていたエル・ラバル地区は、流行りのバルやショップ立ち並ぶ、多国籍かつ近代的な地区へと変貌しました。通りを進むと、市場や雑貨・インテリアショップ、ヴィンテージファッションの店、アートギャラリーなど、バラエティに富んだウィンドーショッピングが楽しめます。週末に開催されるエル・ラバル地区のフリーマーケットでは、都会のデザイナーたちが手掛ける革新的な作品に触れることができるでしょう。

▼ ゴシック地区



バルセロナ



▲ スペイン広場



▲ 国立モンジュイック宮殿

モンジュイック

バルセロナで一番の眺望を楽しむなら、標高173mの高台に位置するモンジュイックの丘へ足を延ばしましょう。モンジュイック城からは、バルセロナの全景を見下ろすことができます。そのすぐ近くにある、スペイン村も必見の観光スポットのひとつです。この野外博物館には、スペインを代表する117の名所が実物大で再現されています。植物園も見逃せません。世界各地から集められた地中海性気候に自生する4,000種を超える植物が、14haの敷地内で育てられています。

スペイン広場

モンジュイックの丘の麓には、スペイン広場があります。パラル・イエル通りやグラン・ビアなど、バルセロナを代表する活気ある通りの合流地点です。そのすぐ近くにはジョアン・ミロ公園があります。のんびりと散歩を楽しみながら、天才芸術家ジョアン・ミロが残した傑作『女と鳥』を鑑賞してみませんか。数多くのアートギャラリーを抱えるバルセロナですが、その多くはこの地区にあり、才能あふれる若手アーティストによる

アートや著名アーティストが生み出すさまざまな流行を見ることができるでしょう。世界最高峰のロマネスク美術コレクションを展示・所蔵する国立カタルーニャ美術館も必見です。

ラ・ランブラ通り

バルセロナを訪れる際に必ず立ち寄りたい名所のひとつがラ・ランブラ通りです。街の中心に位置し、活気と色彩に溢れるこの歩行者天国で、キオスクや花屋、様々なお店を覗いてみましょう。ランブラス通りを1 kmほど行くと、バルセロナを代表する名所として名高い、カタルーニャ出身の著名な芸術家たちが手掛けた彫像が立つカタルーニャ広場が広がります。ラ・ランブラ通り沿いには、オペラ上演において世界にその名を馳せるリセウ劇場やバルセロナで最も有名で活気のあるボケリア市場があります。通りの終点の港に見えてくるのはコロンブスの塔です。地上約60mの高さにある塔の展望台からは、バルセロナの旧市街から新市街までを一望することができます。

サグラダ・ファミリア教会

毎年、世界中から何百万人もの観光者が訪れるサグラダ・ファミリア教会は、言わずと知れたバルセロナのシンボルです。アントニ・ガウディの代表作の周りにはたくさんのレストランや土産物屋が立ち並んでいます。サグラダ・ファミリア周辺の賑やかな雰囲気とは対照的に、この地区のその他のエリアは観光客のいない静かな住宅地となっています。そのため、のんびりと一息つくのにぴったりのエリアです。ブティックはそれほど多くありませんが、デリカテッセンやチョコレート専門店に立ち寄ってみるのもおすすめです。この地区の市場を訪れてみたり、バルでタパスを試してみるのもよいでしょう。

レス・コルツとペドラルベス

この閑静で優雅な雰囲気の特徴的な地区には、FCバルセロナの有名なホームスタジアムである、キャンプ・ノウがあります。ミュージアムやトロフィー展示室、ピッチを巡るガイドツアーに参加してみませんか。選手たちが入場するトンネルを抜け、フィールドを踏みしめて、スター選手気分を味わってみましょう。この地区では、広場のテラスに腰を下ろしてひと休みしたり、気品溢れるペドラルベス宮殿の庭園を散歩することもできます。バラが有名なセルバンテス公園は、春の訪れとともに目と香りで庭園を楽しむ人々で賑わいます。

▼ リセウ劇場



▼ サグラダ・ファミリア





文化

▲ 国立カタルーニャ美術館 (MNAC) 内部

バルセロナでは、驚くほど多くの文化遺産を目にすることができます。この地で育まれた豊かな文化に触れてみて下さい。

美術館・博物館

大小さまざまな美術館・博物館があなたを待っています。

国立カタルーニャ美術館: エル・グレコやスルバラン、ベラスケス、フォルトゥーニ、ガウディ、カサス、トレス・ガルシア、フリオ・ゴンサレス、ピカソ、ダリといった巨匠たちの作品を鑑賞することができます。

バルセロナ現代美術館: 通称MACBA(マクバ)の名で親しまれるこの美術館は、20世紀後半以降の作品を中心に、アントニ・タピエスやパウル・クレー、フランセスク・トレス、ズシュなどの現代美術作品を所蔵しています。

ジョアン・ミロ財団: シュールレアリズムを代表する芸術家ジョアン・ミロの最大規模のコレクションは14,000点以上に及び、その世界観をあらゆる角度から楽しむことができます。

ピカソ美術館: パブロ・ピカソの最大規模のコレクションを鑑賞できるだけでなく、芸術家とバルセロナの強い結びつきにも迫ることができます。

バルセロナMOCO美術館: 現代美術とテクノロジーの愛好家におすすめのこの画期的なスペースには、村上隆、ウォーホル、バスキア、キース・ヘリング、ダミアン・ハーストなどの作品が展示されています。

デザイン博物館: オブジェクトとデザイン芸術をテーマとしたこの美術館には、装飾芸術美術館、陶器美術館、テキスタイルと服飾博物館、バルセロナグラフィックアート館の収蔵品が集められています。



▲ カイシャ・フォーラム

他にも、カタルーニャ考古学博物館や海洋博物館、歴史博物館など、さまざまなテーマの美術・博物館がここバルセロナにはあります。

記念館・展示館

バルセロナには記念館や展示館が数多くあります。興味深い展示会や体験型イベントに足を運んでみませんか。

ミラ邸(ラ・ペドレラ): 波のような曲線を描くこの建物はユネスコの世界遺産に登録されており、アントニ・ガウディが手掛けたモデルニスモ建築の至宝です。その見事な美しさに言葉を失うことでしょう。メインホールには、企画展示室があります。

カイシャ・フォーラム: スペインにおける文化センターの草分け的存在です。企画展や講演会、家族向けの教育イベントなど様々なイベントが開催されます。



▲ カタルーニャ国立美術館(MNAC)内部



▲ ミラ邸(ラ・ペドレラ)

バルセロナを味わう

忘れない料理に出会いに行きましょう。

バルセロナは伝統料理から前衛料理まで、多種多様な料理を味わうことができる美食の宝庫です。五感を満たす食の演出を体験してみませんか。

昔ながらのレストランや地元のタベルナ(小料理屋)では、地中海料理を代表するカタルーニャの伝統料理を堪能することができます。トーストしたパンに輪切りのトマトをこすりつけ、塩とオリーブオ

イルをかけて食べるパ・アム・トゥマカット(スペイン語でパン・コン・トマテ)はどんなバルでも食べることができるほど、カタルーニャで親しまれている味です。11月から4月にかけてバルセロナを訪れる人には、焼きネギにロメスコソースをつけて食べるカルソッツがおすすめです。エプロンをつけて豪快に食事を楽しみましょう。料理のお供には、カタルーニャ産の良質なワイン、もしくは世界的に有名なカバ(スパークリングワイン)がよく合います。食事の締めくくりには名物クレマ・カタラーナが欠かせません。

▼ サンタ・カテリーナ市場





バルセロナの食のもうひとつの楽しみが前衛料理です。この地から、スペイン最高峰のみならず世界最高峰と称された幾人ものシェフが輩出されました。フェラン・アドリアやカルメ・ルスカジエーダ、ラモン・フレイシャ、ジョアン・ロカに代表されるシェフたちの多くは、ミシュランの星を獲得しています。市街地には、多国籍料理や創作料理、フュージョン料理など、様々な食を楽しませるレストランが集まっています。

デリカテッセンを好む人には、街中の市場がおすすめです。多くの市場が、充実したグルメコーナーを設けています。地元の人と肩を並べて食事をしたり、牡蠣をつまみにカバを飲んだり、バンドの生演奏に耳を傾けてみたり。ラ・ランブラ通りにあるボケリア市場には、そんな楽しみがあります。サンタ・カテリーナ市場は、舌鼓を打つ小料理屋やフュージョン料理コーナーが特徴的です。さらにグラシア地区には、大きなリベルタ市場があります。モデルニスモ様式の屋根に覆われた、食の迷宮に足を踏み入れてみませんか。

バルセロナを味わう



バルセロナの四季

過ごしやすい気候のおかげで、いつ訪れても快適な時間を楽しめるバルセロナですが、四季折々の催し物もちろんあります。



▲ 人間の塔

夏

暑い夏が訪れると、ビーチだけではなく、祭りやレジャー、文化に関連するさまざまなイベントを楽しむことができます。日々、どこかで刺激的な時間を味わうことができるでしょう。

夏の終わりには、バルセロナで最も重要なメルセ祭りが開催されます。パレードやダンス、花火、そして名物料理の屋台で街は大きな賑わいを見せます。悪魔や架空の動物に仮装した人たちが花火の中を踊るコレフォクスや、ユネスコ無形文化遺産にも登録されて

いる数段にも及ぶ人間の塔カステルスといったこの街の伝統的な行事が訪れる人たちの目を楽しませます。踊るのが好きな人は、バルセロナ・ビーチ・フェスティバルへ繰り出して、思う存分音楽に身を任せて踊ってみませんか。海に面した2つのステージと、大きなダンスフロアで、エレクトロミュージックを楽しむことができます。この他にも、一風変わった体験をするなら、グレク・フェスティバルがおすすめです。音楽、演劇、舞踏とサーカスが融合した芸術の祭典です。

秋

秋の過ごしやすい気候は、さまざまなイベントの魅力をさらに引き立てます。

バルセロナ近郊で開催されるカタルーニャのシッチェス国際ファンタジー映画祭はファンタジーやホラー映画の話題の最新作が上映される、ファンには堪らない祭典です。

バルセロナの秋の最大の魅力は、手のひらに収まる小さな喜びの中にあるのかもしれない。パネジェットという11月1日の諸聖人の日に食べられる伝統菓子があります。アーモンドの粉と砂糖を練って丸め、表面にナッツをまぶした、この小さなお菓子は秋に欠かせない味覚のひとつです。

冬

バルセロナの冬の寒さはそれほど厳しくないため、この季節はショッピングや美術館へ出かけたり、スパでのんびり過ごすのもよいでしょう。

スポーツ愛好家には、バルセロナ周辺に沢山のおすすめスポットがあります。スキーを楽しむなら、ポルテ・デル・コムテ（カタルーニャ・ピレネー）や、ジローナ県のラ・モリーナ、アラン谷（ジェイダ）のバケイラ・ベレットなど、素晴らしいスキー場があります。

アイス・ダイビングに挑戦してみるのもよいかもしれません。リエイダ県のポルト・アイネでは、標高約2000mにある雪氷に覆われた山上湖で、ユニークなダイビングを楽しむことができます。さらに冬の自然を満喫するな



ら、スノーシューを履いて、カタルーニャ・ピレネーでガイド付きの雪山散策を楽しむこともできます。息を呑むほどの美しい銀世界が待っていることでしょう。

春

4月23日はバルセロナの街の守護聖人であるサン・ジョルディを祝う日です。この日は「世界本の日」にも当たるため、カタルーニャは文学とロマンス一色に染まります。知性をあらわす本と愛をあらわす赤いバラを、大切な人に贈りあう風習があるのです。

その他にも、国内外の人気アーティストが集結するプリマベラ・サウンドや音楽・創造性・テクノロジーが融合したソナーなどの音楽フェスティバルが開催されます。

① バルセロナのイベント情報について詳しくは:

www.barcelonaturisme.com/wv3/es/page/39/agenda.html

ビーチ

温暖な地中海があなたを待っています。日光浴したり、マリンスポーツに挑戦したり、地元の味に舌鼓を打ってみませんか。

バルセロナには市街地のすぐ近くに、いくつもビーチがあります。快適な気候や海の家、海岸沿いの遊歩道を満喫できるのはもちろん、都心に近いということが、この街のビーチの最大の特徴です。なかでも最も有名なビーチが、バルセロナネータです。かつて漁師町であったこのエリアは、美味しい料理が楽しめるレストランやバルが軒を連ねるスポットへと生まれ変わりました。そのすぐ近くには、スポーツクラブを備えたサン・ミケル海岸やサン・セバスティアン海岸があります。ビーチバレーのコートやキッズゾーンがあるソモロストロ・ビーチは若者に人気のスポットです。

もう少し落ち着いた家族的な雰囲気を楽しむ人には、プエルト・オリムピコ周辺エリアがおすすめです。ボガテルやマル・ベジャ(ヌーディストエリア有)、ノバ・マル・ベジャ、レバントなどのビーチがあります。

フォルム海水浴場では、バルセロナの海をひと味違った方法で楽しむことができます。海を臨む海水プールには、砂浜も人混みもありません。美しい建築に囲まれながらの海水浴はいかがですか。

家族で楽しむ 5つのプラン

子どもたちと一緒に楽しめる、バルセロナとその周辺のおすすめのスポットをご紹介します。

ポルト・アベントゥーラ・ワールド (遊園地)

大人も子どもと一緒に楽しみましょう。このテーマパークでは、遊園地(ポルト・アベントゥーラ・パーク)、ウォーター・パーク(カリベ・アクアティック・パーク)、テーマパーク(フェラーリ・ランド)の3つの施設を楽しむことができます。ポルト・アベントゥーラ・ワールドはバルセロナから100キロほどのタラゴナ県にあります。

ティビダボ遊園地

直径20mの観覧車“ヒラダボ”からバルセロナの大パノラマを見渡すことができるこの遊園地は、自然豊かなティビダボ山の山頂にあります。この遊園地の顔である飛行機の乗り物をはじめ、ロボット博物館やショーなど数々のアトラクションは、開園100年以上の歴史を経た今もなお多くの人を楽しませています。

ラクアリウム(バルセロナ水族館)

ヨーロッパで最大規模の水族館で、サメが頭の上を泳ぐ水中トンネルを歩いたり、地中海の水生物を観察してみませんか。常設展示をはじめ、子どもたちが五感を使って海の世界を体験することができる“プラネタアクア・イ・エクスプロラ”へも入場することができます。



バルセロナ動物園

バルセロナ動物園では、ゴリラや爬虫類、イルカなどをはじめとした2,000種以上の動物が飼育されています。家族で安心して楽しめるよう、さまざまなサービスが充実しています。

音楽博物館

子どもたちが音楽と触れ合うのにぴったりのスポットです。インタラクティブ・スペースでは、実際に楽器を触って自由にメロディを奏でることができます。

ゴロンドリーナス(遊覧船)

見慣れたバルセロナとは趣の異なる、海からの眺めを求めて、ゴロンドリーナス号(かもめ号)に乗りましょう。昔ながらの船で港を周遊するコースと、近代的なカタマラン船で沿岸部を遊覧するコースの2種類があります。

街の隠れた名所



シウタデラ公園

バルセロナにはあまり知られていない宝物や秘密が隠れています。街中にちりばめられた魅力的な公園や美術館、展望台を探しに行きましょう。観光名所を一通り訪れたその次にお勧めの、隠れた名所をご紹介します。

公園と庭園

バルセロナの公園や庭園を散策すれば、その魅力を肌で感じることができます。シウタデラ公園では、湖でボートに乗ったり、迫力あふれる滝を眺めてみましょう。バルセロナで最も長い歴史を持つラベリン・ドルタ公園(オルタの迷宮公園)に足を踏み入れてみるのもよいかもしれません。植物でできた巨大な迷路の中心へと歩を進めれば、ギリシャ神話の愛の神エロスの像にたどり着くはずです。モンジュイックの丘に隠れるように佇んでいるのは、バルセロナで最も美しい庭園のひとつと称されるジョアン・マラガル庭園です。植物を鑑賞するなら、バルセロナ植物園がおすすめです。地中海性気候で育つ、ほぼすべての植物を網羅しているこの植物園では、子ども向けのイベントも開催されています。

秘密の博物館

好奇心をかき立て、思わず楽しくなり、言葉では言い表せない発見がある。バルセロナのあまり知られていない博物館はそんな場所です。歴史が好きな人は、バルセロナのエジプト博物館でツタンカーメンの秘宝に触れたり、ボルン文化と歴史センターで19世紀のバルセロナヘタムスリップしてみましょう。

甘いものに目がない人には、ショコラタ博物館がおすすめです。チョコレートでできた食べられるチケットで入場し、チョコレートの歴史を学んだり、チョコレートでできた彫刻を見ることができるユニークな博物館です。

コスモ・カイシャ科学博物館では、大人も子どもも一緒になってインタラクティブな空間を楽しむことができます。

ファッションの世界を覗くなら、バルセロナの旧テキスタイルと服飾博物館の収蔵品を見ることができるDHubデザイン博物館に足を運んでみましょう。衣服や宝石、装飾品などのコレクションの中には、1500年以上前の貴重な展示品もあります。

モニュメント

バルセロナの街角や路地には、いくつもの隠れた名跡が眠っています。ゴシック地区のパラディス通りからはじめましょう。ここには、バルセロナがバルシノと呼ばれていた古代ローマ時代の最も重要な遺跡であるアウグスト寺院の4本の柱が保存されています。同時代に造られたサン・ボイ・デ・ジョブレガの古代ローマ浴場は、カタルーニャ地方で最高の保存状態を誇るローマ遺跡として知られています。

バルセロナには、サン・フェリッパ・ネリ教会のように、この街の歴史を物語るモニュメントが多く残されています。教会の中に入る前に、バロック様式のファザードをよく見ると、スペイン内戦時の空襲の跡が残っていることに気が付くはずですが。もう1つのバルセロナの隠れた名所は、市街地の中心に位置する新古典主義の寺院、パンテオン・マスリエラです。

次に目指すのは、港町の趣を残す プリム広場です。ポブレノウ地区にあるこの広場には、バルセロナでは今となっては珍しい典型的な漁師の家を見ることができます。

▼ ラベリン・ドルタ公園(オルタの迷宮公園)





バルセロナの眺望

展望台からバルセロナを望み、忘れられないひと時を過ごしてみませんか。夕日に照らされる自然、穏やかに流れる時間、静けさが増してゆく街並みを味わいましょう。絵葉書の中に入り込んだかのような感覚に包まれるはずです。

特別な夕暮れを見るなら、カルメル地区にある トゥロ・デ・ラ・ロビラ展望台がおすすめです。バルセロナの街を360度の大パノラマで眺めることができます。改築されたばかりのこの展望台には、スペイン内戦時に使用された高射砲塔跡が保存されています。

モンジュイックの丘には、ロープウェイでアクセス可能な展望台がいくつかあります。アルカルデ展望台からの眺めはまるで、バルコニーから街と港を見下ろすような絶景です。展望台の庭園を散歩したり、滝がある池で涼むのもよいでしょう。ミラマール庭園展望台では、近くのテラス席に座りワインと一緒に美しい眺めを楽しみましょう。知る人ぞ知るミグディア展望台へ足を延ばせば、生い茂るマツの香りを胸いっぱい吸い込みながら、素晴らしい眺めをみることができます。

バルセロナの夜

バルセロナの夜は眠りません。海を間近に感じるポルト・ベイのバルや広々としたテラスで、地中海を眺めながらの一杯を楽しみませんか？ ゴシック地区に立ち寄れば、おしゃれなレストランや昔ながらの飲み屋が軒を連ねます。ほかにも、街を代表するジャズバーやインディーズ音楽を流す店で過ごす夜もよいでしょう。多国籍でボヘミアンな雰囲気のお店が多く集まるグラシア地区の夜も

おすすめです。アシャンプラ地区の西側には、LGBTQI+に関連する店が多く集まっています。

夕食を楽しむひとときに、改めてバルセロナが国際都市であることに、気付かされるでしょう。飲食店の数はもちろん、その種類も実に豊富です。地元ならではの味を楽しむ店から、異国の味まで、さまざまな味覚が舌を楽しませてくれます。



バルセロナの 観光ルート

古代ローマのバルセロナ、中世のバルセロナ、ガウディのバルセロナ…。どのバルセロナを巡りたいですか？バルセロナの街をより深く知ることができる、テーマ別のルートをご紹介します。

古代ローマルート

バルシノと呼ばれた古代ローマ時代までタイムスリップして、城壁や門、防衛塔などを訪ねましょう。ビラ・デ・マドリッド広場には、旧ネクロポリスの名残である70基のお墓が残されています。また、中世の趣漂うパラディス通りの広場にはアウグスト寺院の壮大な4本の柱が残されています。

中世ルート

シウタ・ベジャ地区に散らばる中世バルセロナの面影を見つけに出かけましょう。王の広場は、副王の館や堂々たるマジョール王宮が集まる、歴史の詰まった興味深いエリアです。散策の途中には、この地区の教会にも立ち寄ってみましょう。ゴシック様式のサンタ・マリア・デル・パイ教会やサンタ・マリア・デル・

マル教会、ロマネスク様式のサン・ペレ・デ・ラス・プエジャス修道院が見どころです。



▲ アウグスト寺院

モデルニスモルート

モデルニスモ建築を鑑賞するなら、アシャンプラ地区とグラシア地区を目指しましょう。この地区にはたくさんのモデルニスモ建築が集まっています。塔の形から通称「針の家」（カサ・デ・レス・プンセス）と呼ばれるカサ・テラダスにはじまり、三人のモデルニスモ建築家たちがその腕を競い合い生まれたバトリヨ邸、アマトリエール邸、リエオ・イ・モレラ邸が並ぶ通称「不調和の区画」まで、見どころが尽きません。

ガウディルート

アントニ・ガウディはバルセロナの同義語といっても過言ではないでしょう。この街にはユネスコ世界遺産にに登録されたガウディの建築物がいくつもあります。このルートでは、バルセロナのランドマークであるサグラダ・ファミリア教会をはじめとした、ガウディの代表作を巡ります。真っ先に目を引くのは、先の尖ったいくつもの塔です。一部の塔は上まで上ることができ街を一望できます。アシャンプラ地区の中心地であるグラシア通りでは、ミラ邸の美しさに息をのむことでしょう。波のような曲線を描くこの建物は「ラ・ペドレラ」（石切り場）の名でも親しまれています。その向かいには創造性と色彩に富んだバトリヨ邸があります。自然と建築を織り交ぜた遊び心あふれるガウディの作風を理解するには、グエル公園を散歩してみるのがよいでしょう。

▼ バトリヨ邸



ミロルート

バルセロナ出身の芸術家であるジョアン・ミロは、この街に大きな遺産を残しました。ラ・ランブラ通りでは、ミロが1976年に完成させた『プラ・デ・ルオス』という名のモザイクの床の上を歩くことができます。また、ジョアン・ミロ公園ではドナ・イ・オセル像を見学でき、空港のターミナルBではミロが陶工のジョレンス・アルティガスと共作した大作のモザイク画が到着する人々を迎えます。ミロ財団では、ミロの作品とその生涯に迫ることができます。

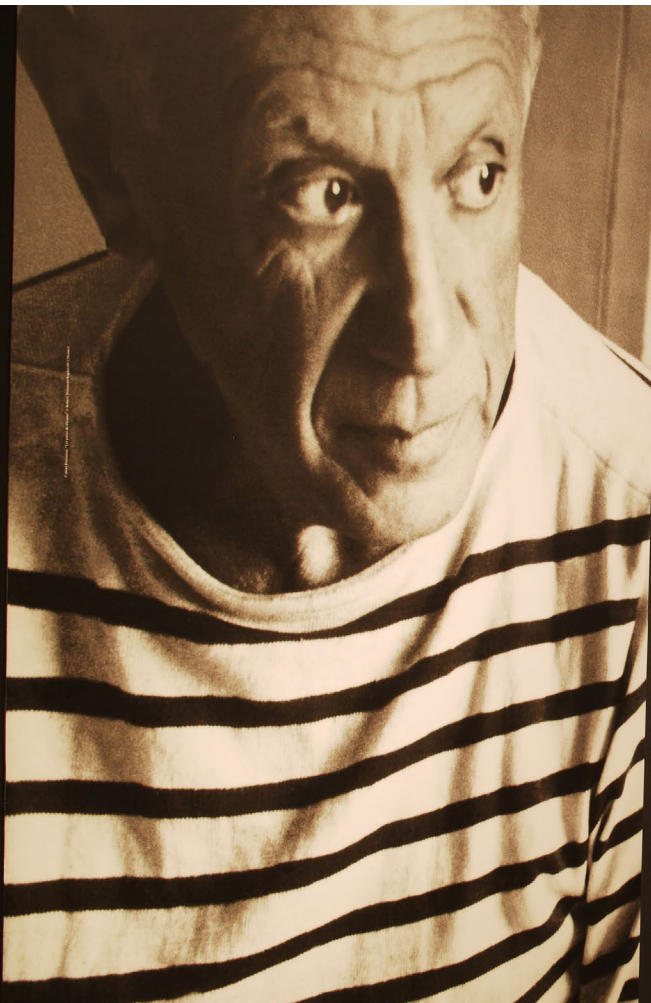
ピカソルート

バルセロナは、ピカソの人生を理解する上で、重要な鍵となる場所です。バルセロナのピカソ美術館では、彼の芸術家としての生涯の重要な部分に触れること

ができます。幼少期から、「青の時代」までの作品を中心に、有名な『ラス・メニーナス』のシリーズや貴重な磁器コレクションを展示・所蔵しています。

「思いがけない」バルセロナ

一般的なルートのほかにも、多様なテーマに応じたルートで街のさまざまな見どころに出会うことができます。モンジュイック公園の散策では、アートイベントや展望台、そしてオリンピックスタジアムを巡りましょう。バルセロナのイノベーション最先端の地Distrito 22@では、近代的な建築物と芸術と創造の場にリフォームされた旧工場などを訪ねます。



バルセロナ周辺の おすすめスポット

バルセロナの街を十分に堪能したら、周辺の観光名所にも足を延ばしてみましよう。

観光名所

バルセロナの街を飛び出して、近郊地域の魅力を探しに行きましょう。州都の近くには美しい名所がたくさんあります。ジローナ 県では、中世の趣を残す町や、海岸線の小さな村、ダイビングスポット、200kmに及ぶ砂浜で、歴史と自然を満喫することができます。

フィゲラス(ジローナ県)には、シュールレアリズムの芸術家ダリの芸術美術館や18世紀に建てられたヨーロッパ最大の要塞である サン・フェラン城があります。カステジャール・デ・ヌッグにある ジョブレガット水源地 も必ず訪れてみたい場所のひとつです。清らかな湧き水が滝となり流れてゆく、美しい自然の風景に出会えます。



▲ サンタ・マリア・デ・モンセラット修道院

モンセラットには、カタルーニャを象徴する山と修道院があります。年間200万人を超える参拝者が訪れる教会堂には、カタルーニャの守護聖母である「ラ・モレナータ」(黒いマリア像)が祀られています。

バルセロナから20分ほど移動すると美しい村シッチェスがあります。LGBTQI+の中心地で風光明媚な港町です。19世紀末に活躍したカタルーニャの芸術家たちに多大なインスピレーションを与えた浜辺や街角を歩いてみましょう。



▲ ゲイ・プライドパレード
シッチェス

自然

海と山はもちろん、変化に富んだ多様な自然があなたを待っています。バルセロナとその周辺地域には、野外で過ごす時間を満喫したり、日々のルーティーンから抜け出してリラックスすることができる場所がたくさんあります。

冬には、エネルギーに満ちた太陽と穏やかな気候が織りなす地中海性気候を満喫しながら、ゲレンデを滑り下りましょう。リエイダ県のアルト・ピレネー自然公園近郊のスキー場がおすすめです。ハイキングやトレッキングを楽しむこともできます。登山靴を履いたら、夢のような景色の中を歩くエル・キント・ラゴ(5つの湖)ルートへ出発です。

ノゲラ・パジャレサ川でのラフティングやボウモルト山自然保護区にあるインフィエルノ峡谷で沢下りに挑戦してみるのもよいでしょう。マウンテンバイクにまたがり、パジャルス・ソビラ地方へ行けば、水上と山のアウトドアスポーツを楽しむことができます。

自然の中でリラックスするなら、ジローナ県にあるヌリア渓谷がおすすめです。登山列車に乗って、車窓からのぞく雪景色や標高2000mからの絶景を眺めてみませんか。

バルセロナから車で数時間の距離には、一年を通して楽しむことができる自然保護地区がいくつもあります。そのなかでも特に有名なのが、アイグアストルタス国立公園とサン・マウリシオ湖です。いくつもの美しい山上湖や急流、滝、切り立った峰、深い森があなたを待っています。また、アムプルダン湿地帯自然公園(ジローナ県)やデルタ・デル・エブロ自然公園(タラゴナ県)は野鳥観察スポットとして有名です。

バルセロナ県、ジローナ県、リエイダ県にまたがるカルディ=モイシェロ自然公園は、ハイキングや乗馬、サイクリングを楽しむのにぴったりの公園です。独特の風景美が広がる、ガローチャ火山帯自然公園(ジローナ県)では、スペインを代表する火山景観の中を歩くことができます。

アイグアストルタス国立公園



バルセロナへの アクセス

バルセロナには、空、陸、海すべてにおいて近代的な交通インフラが整っています。旅の目的に合った交通機関を選びましょう。



AVE

高速列車AVEに乗って、快適な鉄道の旅はいかがですか。国内はもちろん国外への移動にも利用できます。さまざまな種類の回数券や割引カードがあります。例えば、**Renfe Spain Pass**はすべてのAVE特急で利用可能な4回・6回・8回・10回分のお得な乗車券です。AVEが通過しない都市へは、長距離および短距離列車でのアクセスが可能です。

空港

ジョセップ・タラデラス・バルセロナ=エル・プラット空港は、バルセロナの中心地からわずか15kmにあります。サンツ駅とは近郊列車（ロダリエス）で繋がっており、30分間隔で列車が発着しています。ほぼ10分間隔で運行しているアエロブスと呼ばれる空港バスを利用すれば、カタルーニャ広場まで出ることができます。また、地下鉄の9号Sud線も空港と市街地を繋いでいます。

自動車

レンタカーを利用してバルセロナへ行くことも可能です。レンタカー会社のホームページからオンライン予約をしておくと現地ですぐに利用できます。気ままな自動車の旅を楽しみましょう。

バルセロナでの移動

バルセロナには快適な交通インフラが整っています。主要な観光名所のほとんどへ、公共交通を使ってアクセス可能です。

地下鉄はバルセロナの都心と主要な地域とを結んでいます。また、市バスの路線も充実しており、夜の外出にはNitBusという夜間バスが利用できます。バルセロナ近郊へ出かける際は、セルカニアス (Cercanías) という近郊列車、あるいはカタルーニャ鉄道 (FGC) が便利です。中心部では路面電車も運行しています。

バルセロナには自転車専用道路があり、快適に自転車に乗ることができます。レンタサイクルのターミナルは街中の至るところに設置されています。料金も手軽なので、自転車を利用して街を巡ってみるのもよいでしょう。他にも、黄色と黒色が目印のタクシーに乗り快適に移動したり、観光バスを利用すればバルセロナの街を効率よくまわることができます。もっと自由に市街地をめぐるなら、レンタカーや電動バイクのレンタルがおすすめです。



公用語のカタルーニャ語

カタルーニャ州には独自の言語であるカタルーニャ語があります。バルセロナに暮らすほとんどの人がカタルーニャ語、そして、同じく公用語であるスペイン語の2つの言葉を話します。





詳細：

バルセロナの観光案内所

住所：Plaça de Catalunya, 17-S
08002 Barcelona

www.visitbarcelona.com

tickets.visitbarcelona.com

スペイン政府観光局公式サイト

www.spain.info



X @spain

Instagram @spain

Facebook Spain.info

YouTube /spain

TikTok @visitSpain